

「ゼロ災害をめざして頑張ろう」

昭和58年度「安全管理基本計画」決まる

このほど58年度「安全管理基本計画」をつぎのとおり決定、各地区において積極的な具体策により推進することになりましたので、全員のご理解とご参加をお願いします。

「まえがき」

企業にとって災害の絶滅は人間尊重の基本理念にもとづく重要な経営課題であり、安全が確保されて始めて企業の発展が望めるものである。

昭和58年度の安全管理はこの基本計画に基づき、過去に発生した重大災害の実態をふまえ、事業体で可能な諸施策を積極的に実践するとともに、各支部・地区においても各種施策を展開し推進することにより、従業員災害および公衆災害の防止に万全を期するものとす。

1、基本方針

「ゼロ災害をめざして頑

張ろう」をスローガンに、安全作業の指導を徹底して行うとともに、災害に対する原因の究明と再発防止策の周知徹底を通じて安全に関する基本動作の定着化をはかる。あわせて公衆災害ならびに交通災害を防止するための諸対策を積極的に推進する。

2、具体的実施内容

(1) 各事業体が推進する事項

事業主は率先して安全管理、作業指導に努めるとともに不安全行為に対しては毅然とした態度で指摘し、愛情ある厳しい指導を実施する。

従業員は「自分の体は自分で守り、人に迷惑をかけるまい」という自ら勝ち取る意欲をもって、安全上の定められた事項を遵守し、自らの災害防止に努める。

ア、作業災害の防止

作業災害の防止のため、

- ① 作業出発前の事業主等による安全留意事項の指示、徹底
- ② 作業前TBMの確実実施（安全上の留意事項の指示、危険予知の実施）
- ③ 無墜落柱上安全帯の確実使用（補助胴綱の使用）
- ④ 保安帽の完全着用と作業時の正しい服装（手袋の使用）
- ⑤ 計器活線時の安全マスクの着用
- ⑥ 保護具・防具の確実使用
- ⑦ 安全な作業足場の確保（梯子・脚立等の安定した使用）
- ⑧ 屋根上等の高所作業時における安全帯またはロープの確実使用
- ⑨ 高所作業、道路上作業時の監視の確実実施と安全意識の確実使用

- ⑩ 事業主等による作業現場の安全指導の実施
- ⑪ 工具・防具・保護具の日常点検の確実実施
- ⑫ 災害速報、防止対策の周知と徹底
- イ、交通災害の防止
 - ① 交通法規の遵守はもとより、常に不慮の事態を予見した防衛運転を徹底し、交通災害の絶滅に努める。
 - ② 交通三悪の絶滅（飲酒・スピードの出しすぎ、無謀な追越し）
 - ③ シートベルトの完全着用
 - ④ 交差点での一旦停止または徐行の励行

ウ、公衆災害の防止

- ① 作業にあたっては常に公衆、車輛の通行など周囲の状況に気をくばり、標識類の設置や作業時の監視および作業後のあと片付けを確実に、公衆災害の絶滅に努める。
- ② 安全推進会議を中心とした安全意識の高揚と基本事項の定着化
- ③ 災害発生時の報告および事例に基づく再発防止策の徹底
- ④ 事業主等や安全推進委員による安全パトロールの実施と安全作業の指導
- ⑤ 安全作業訓練、講習会等への出席状況のチェックと集約（チェック手帳の活用）
- ⑥ 安全研修会、講習会の開催および昇柱訓練等の実務訓練の実施。
- ⑦ なお実務訓練、教育等の具体的実施事項は別表のとおり。（2ページ）

(2) 各支部、地区が推進する事項



三重県電気工事業工業組合
三重県電気工事協力会
発行人 繁田 勉
編集責任 広報委員会

おもな内容

58年度安全管理基本計画……1

建設雇用改善
モデル事業の成果……2

栄えある受賞……3
本部のうごき……3
経済講演会の開催……3
57年度事業活動……4
会員異動のお知らせ……5
名所旧跡を訪ねて……6

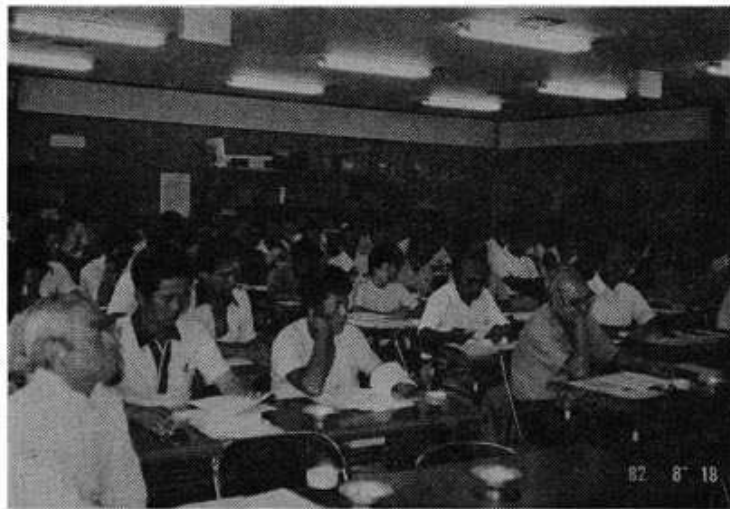
私の健康法……7
会報通信員制度……7
私の回想録……9
電気工事士試験日程……9
計報……9
地区だより……10~11
編集を終えて……12

建設雇用改善

モデル事業の成果

既報のとおり、57・3・24付で労働省職業安定局長から指定を受けた「建設雇用改善モデル事業」について各地区組合員の積極的な協力、参加を得て、第一年度はつぎのとおり大きな成果をあげました。

① 雇用改善事業
建設雇用改善法の理解と



津地区における雇用改善講習会

認識向上による推進対策として雇用管理者研修会ならびに資料配布を行ない、各地区役員、事務局を対象に「建設雇用管理ハンドブック」「建設雇用管理者会報」により年間を通じ改善事業の参考として活用されるところに七、八月に四日市・松阪・伊勢・津地区において、県ならびに雇用促進事業団の講師による「建設雇用改善講習会」を開催、延約四〇〇名の事業主が熱心に勉強されました。



8/26の安全大会

② 技能、能力開発事業

特に本年度は「技術基準」の改正に伴う「内線規程」の改訂があったため、これの一日も早い理解、習熟が必要となり本事業として八月から九月にわたり全地区で研修会を開催、延九六〇名が受講されました。

また総合的技術・能力・安全向上のための業界の「安全大会」を八月二十六日、津市において始めて開催、代表者による体験発表優良店の表彰、安全講演など各地区代表約二五〇名と関係官公庁、団体の来賓を迎え、三重県電気工事業者

③ 福祉の増進事業

青年部会、従業員、家族を主体に余暇活動の有効利用

による活力向上を目指して七月十一日(日)三雲村、五主海岸において「海浜大会」を開催、約二五〇名の大勢が参加、はじめての行事でもあり楽しい有意義な一日を過ごしました。

また、これをはじめである集団による健康診断を

安全管理基本計画 別表

項目	開催回数	実施内容	対象者
支部・地区安全推進会議	期1回	安全確保のための具体的展開策、指導方法などの検討	支部・地区委員
実務訓練	安全作業訓練	安全標識の使用、正しい服装、保安帽の着用、保護具・防具の使用など	会員全員
	昇降柱訓練	昇降柱の手順、無墜落柱上安全帯の使用など	引込委託店全員
	引込線工事訓練	引込線工事の正しい施工方法、安全作業についてなど	新規引込委託店
	救急法訓練	救急時の措置方法について	
教育・講習他	防具・保護具の一斉点検	保安帽、高圧ゴム手袋・ビニールシートの点検と試験	会員全員
	合同パトロール	安全推進員を主体に作業現場の安全パトロールと指導	
	危険予知訓練、安全講習会など	スライドやイラストを活用した教育会・講習会の開催による安全意識の高揚	会員全員
	災害事例検討会	発生した災害(連報等)に基づく類似災害の再発防止策の検討と対策の周知徹底	

六月から各地区で順次受講し、合計五五〇名が二月までに終了、心身ともに健全であることが立証され、不況下における今後の事業発展に一大活力が与えられたものとして従業員共々、本年度事業の意義を十分認識、明日への明るい雇用改善促進をお願いいたします。

栄えある受賞

お目出度うございました

57年度内にそれぞれの部門における功績により、栄えある受賞された方々は、つぎのとおりでありました。

組合員のみなさま共々、あらためてお祝い申し上げます。

- 57・5・17 電気安全中部委員会 委員長表彰
- 57・8・3 通商産業大臣表彰
- 57・5・28 全日電工連会長表彰 (永年役員勤続)
- 57・11・3 全国中小企業団体中央会会長表彰 (組合功労)
- 57・11・11 津地区 繁田 勲
- 57・10・27 三重県中小企業団体中央会会長表彰 (組合役員功労)
- 57・11・3 津地区 市川 忠男
- 57・11・3 叙勲：勲五等双光旭日章 津地区 繁田 勲
- 57・11・11 全国中小企業団体中央会会長表彰 (組合功労)
- 津地区 繁田 勲
- 以上
- 58・2・19 (土) その他

本部理事会

委員会などのうき

- ◎58・1・21 (金) 理事会 (23名出席)
- ・事業報告
- ・加入、退会、変更の承認
- ・中電持株会関係について
- ・小規模工事処理促進
- ・各委員会報告
- ・政治連盟支部関係について
- ◎58・1・22 (火) 安全推進会議
- 共同保守管理委員会
- 政治連盟支部幹事会 (15名出席)
- ・57年度事故状況について
- ・58年度安全管理基本計画案について
- ・共同保守管理業務の今後の推進対策
- ・政治連盟三重支部の運用について
- ・その他
- ◎58・2・26 (土) 青年部会幹事会 (9名出席)
- ・57年度事業報告
- ・加入、退会者の承認
- ・58年度事業計画について
- ・58年度総会について
- ・その他
- ◎58・3・4 (金) 技術委員会 (14名出席)
- ・57年度事業報告
- ・58年度事業計画について
- ・58年度総会について
- ・その他
- ◎58・3・9 (水) 総務委員会 (6名出席)
- ・57年度事業報告
- ・58年度事業計画について
- ・その他
- ◎58・3・10 (木) 経済委員会 (8名出席)
- ・57年度事業報告
- ・58年度事業計画について
- ・その他
- ◎58・3・11 (金) 広報委員会 (6名出席)
- ・57年度事業報告
- ・58年度事業計画について
- ・その他
- ◎58・3・12 (土) 常任理事、各委員長会議 (11名出席)
- ・58年度各委員会事業計画案について
- ・58年度総会について
- ・その他
- ◎58・3・16 (水) 理事会 (22名出席)
- ・事業報告
- ・加入、退会、変更承認
- ・58年度「安全管理基本計画」について
- ・雇用改善モデル事業報告
- ・58年度各委員会事業計画について
- ・58年度総会について
- ・その他

各地区で好評 経済講演会の開催

前号でお知らせのとおり「これからの電気工事業のあり方」を主



題に、岐阜県中小企業福祉センター副会長、上村安一講師による講演会を逐次開催。

3月22日 松阪会場
3月22日 津会場
3月22日 伊勢会場
3月22日 四日市会場

知らせのとおり「これからの電気工事業のあり方」を主として実施したためか各会場と大勢の会員が参集、熱心に聴講した。

上村講師の多年にわたる中小企業育成指導理念にも、さらに話題をこれからの業界にもよく理解できる。

の考え方など、部外者の方とは思えない程の身近な問題点を適格に指適され助言される等受講者一同、最後まで席を立つ者もいない程、深い感銘を受け、有意義な講演であった。

- ◎58・2・26 (土) 青年部会幹事会 (9名出席)
- ・57年度事業報告
- ・加入、退会者の承認
- ・58年度事業計画について
- ・58年度総会について
- ・その他
- ◎58・3・4 (金) 技術委員会 (14名出席)
- ・57年度事業報告
- ・58年度事業計画について
- ・58年度総会について
- ・その他
- ◎58・3・11 (金) 広報委員会 (6名出席)
- ・57年度事業報告
- ・58年度事業計画について
- ・その他
- ◎58・3・12 (土) 常任理事、各委員長会議 (11名出席)
- ・58年度各委員会事業計画案について
- ・58年度総会について
- ・その他
- ◎58・3・16 (水) 理事会 (22名出席)
- ・事業報告
- ・加入、退会、変更承認
- ・58年度「安全管理基本計画」について
- ・雇用改善モデル事業報告
- ・58年度各委員会事業計画について
- ・58年度総会について
- ・その他

以上

会員異動のお知らせ

58年1月以降の会員異動は下記のとおりです、名簿への追記、修正についてよろしく
お願いします。(事務局)

地区	種別	新旧	コード番号	事業所名	代表者	住所	電和番号	郵便番号	登録届出申請番号
尾鷲 鵜方	新加入	〃	32454	中場電気工事	中場 豊	尾鷲市中井浦1369-11	05972 2-8853	519-36	57-72
			32456	田口電気商会	田口 信司	志摩郡阿児町国府4152	05994 7-3831	517-05	55-44
津 松阪 伊勢	退会	〃	31087	別府電気工業所	別府 健	津市上浜町15	0592 24-0098	514	届出 54-7
			32049	嬉野電気工業所	本多 勇	松阪市愛宕町1-29	0598 21-7487	515	56-251
			33028	藤田電気工事店	藤田 幸雄	度会郡小俣町5592-358	0596 37-1581	519-05	56-465
上野 伊勢	承継加入	新旧 新旧	31446	丸五商会	岡森 克利司	阿山郡伊賀町大字愛田399	059545 3337	519-14	〃
			33074	長谷川工業所	長谷川 三昭郎	伊勢市岡本一丁目4-13	0596 25-7660	516	届出 51-125
津 松阪 富田 鈴鹿	変更	新旧 新旧 新旧 新旧 新旧	31090	東海電気工事社 〃 津支社	守山 正勝 山本 賢太郎	津市桜橋2丁目177-1	0592 27-5131	514	届(大臣) 4665
			32023	三重西山電工会	西山 宏	飯南郡飯高七日市280-2	05984 5-0123	515-16	56-281
			34308	駒田電機商会	駒田 正和	三重郡川越町豊田363-5 364-1	0593 64-5181	512	54-74
			34704	松下電気商会	松下 進	鈴鹿市江島本町36-32 〃 江島町5丁目3199	0593 86-0577	510-02	56-142
			34735	林電気商会	林 了	鈴鹿市北江島町34-10 〃 江島町2702-48	0593 86-0096	510-02	56-154

事業主のみなさまへ

1. 労災保険率等の改正一覧表

※労働保険料の申告・納付はお済みですか※

昭和57年度の確定保険料) 期限は5月15日
昭和58年度の概算保険料) まで!

労働保険(労災保険・雇用保険)は毎年、
事業主が年度初めに、その年度の保険料を概
算額で申告・納付し前年度の保険料を確定額
で精算し申告・納付手続「労働保険の年度更
新手続」をしていただくことになっていま
す。

まだ、手続をされていない事業主の方は、
お早めに済ませてください。なお、労災保険
の①労災保険率表及び労災保険率適用事業細
目表の改正と、建設の事業に係る労務费率表
並びに控除対象工事物物の改正、②一括有期
事業の要件である事業規模の改正がなされま
したので下記により58年度概算保険料の算定
には十分ご注意ください。

詳しいことは、県雇用保険課・労働基準
局、最寄りの労働基準監督署におたずねくだ
さい。

記

(別紙の改正一覧表の掲載)

三重県雇用保険課
三重労働基準局

事業の種類 の分類	事業の種類	労災保険率		労務费率		控除対象工事物物	
		改正	現行	改正	現行	改正	現行
林業	(製薪業又は木炭製造業)	1000分の (36)	1000分の 53	%	%		
	木材伐出業	128	118				
	その他の林業	36	33				
鉱業	金属又は非金属鉱業	85	78				
	石炭鉱業	98	93				
	鉄道又は軌道新設事業	現行どおり	68	22	35	廃止	軌条・分岐 器及び枕木
建設事業	建築事業	33	47	20	14		
	既設建築物設備工事	28	31	16	14		
	その他の建設事業	現行どおり	35	29	36	廃止	鉄骨・鉄 パイプ等
その他の 事業	農業又は海面漁業以外の 漁業	7	(5)				
	倉庫業・警備業・旅館 業・娯楽業等の事業	5	(5)				
	その他の各種事業	現行どおり	5				

備考 (1) 「製薪業又は木炭製造業」は「その他の林業」に統合することとした。

(2) 「農業又は海面漁業以外の漁業」及び「倉庫業・警備業・旅館業・娯楽業等の事業」
は「その他の各種事業」から分離することとした。

2. 有期事業の一括基準の改正

	改正	現行
労働保険料の額に相当する額	百万円未満	六十万円未満
請負金額	一億二千万円未満	九千万円未満

〈リレー特集〉

『名所旧跡を訪ねて』

阿坂城（白米城、椎木城）
北畠氏の菩提寺 浄眼寺

松阪地区 菅野 重治郎



北畠氏の菩提寺「浄眼寺」

松阪市域から一志郡菅野町の境に近い南北に延びる標高三〇〇米余り尾根筋に位置し伊勢平野を一望のもとに見納めることが出来る「伊勢国司記略」には応永年中国司満雅朝臣足利の軍勢を防ぐために此山に城を築て籠る敵に水道を断れ城難儀に及ぶ時国司士卒

に仰せて白米を水の如く馬の足に汲かけて敵を欺き退け給ひければこれより白米城と名づくるどころなり（中略）其後永禄の末織田信長の大军にせめられ大宮入道倉忍斎権籠り羽柴殿のために攻め落され遂に廃墟となれり山高きこと十八町城その嶺にあり、升形の跡

今に残り昔の俤を見るに足れり」とある。

- 阿坂城略史はつぎのとおり
- 一三四六年北畠親房の三男北畠顯能伊勢国司初代を拜命
- 一三五一年天平六年十月
- 細川元土岐頼康軍を阿坂城に撃破する
- 一三八三年北畠顯雅伊勢国司二代
- 一四〇二年北畠瑞雅 三代 応永の乱一四一四年 南北朝戦 北畠は南朝戦 闘の結果勝利
- （白米城の故事起る）
- 一四二八年正長の乱南北朝の再戦 和議成立（足利幕府）
- 一四二九年北畠教具 伊勢国司四代
- 一四七一年北畠政郷 伊勢国司五代
- 大空玄虎和尚伊勢に来る
- 一四七八年浄眼寺基礎工事
- 一五〇八年北畠材親 伊勢国司六代
- 一五一七年北畠晴具 伊勢国司七代
- 一五五三年北畠具教 伊勢国司八代
- 一五六三年北畠具房 伊勢国司九代
- 一五六九年永禄の乱 白米城落城敗戦
- 織田信長七万騎 城主大宮入道倉忍斎 浄眼寺焼失



説明

有名な阿坂城もいまはなく、その嶺に升形の跡が今に残り昔の俤を偲ばせている。左上が椎木城で右下が白米城の配置図である。

- 豊臣秀吉大腿部負傷 阿坂城内に内応者ありて 敗戦
- 一五八二年北畠信意 伊勢国司一〇代 田丸城に引あげる
- 一五八二年織田信長本能寺に於て死す。
- 応永の乱
- 正長の乱 白米城
- 永禄の乱 三大戦
- 正法山浄眼寺
- （北畠氏菩提寺として有名）
- 文明年間一四七八年創建 開山静岡岡原郡石雲院 二代大空玄虎和尚を開山とす。
- 開基 伊勢国司五代北畠政郷 六代北畠材親にて完成
- 1. 北畠顯能 2. 顯泰 3. 瑞雅 5. 政郷 6. 材親 7. 晴具
- 大空玄虎和尚（開山） 一四二八年現在の東京都東久留米市にて出生七歳にて得度一五歳比叡山にて修行 一四六〇年静岡岡原石雲院にて禪の修行
- 碧巖大空抄著述 一四六五年伊勢の浄眼寺に来て朝香山地獄谷の石上にて七日間 一四八六年八月後土御門院より論旨の法衣下賜
- 一五〇五年度会郡玉城町応泰寺にて遷化七八歳
- 一六五一年再建
- 一七六二年全堂宇完備 阿坂城について
- 一四一五応永の役 足利幕府と北畠瑞雅抗戦 この時白米城の伝説生まれる
- 一四二九年正義の乱 瑞雅は足利軍を岩田川にて対戦和議成立
- 一五六九年永禄の役 織田信長軍にせめらる敗戦 浄眼寺焼失
- （次号は津支部でお願いします。）

「ハリレー随筆」

私の健康法

津地区 吉田 幸一

良く「衣食足って礼節を知る」と言われますが今はそうはいかないようであります。それは次にくるのは健康の問題だと想うのです。いくら大金を山と積まれても体が病弱で何時も病生活を送ってはいけません。まして私達事業主であり大切なポストについている店主又は社長の皆さんであればより強く感じてもらえる事と思います。なかでも一番多い病気がさされてるのが肝臓病があります。この病気にかかると先ず全治は不可能とさえいわれていきます。処がこの肝臓病を煩って、みごと食べ物で治す事ができた、あるお医者さんの書いた本を見て私もいささかおどろいたのです。それは次のように記るされてありました。私がかつて十四年間内科医として大学で研究と教育と診療に従事していたが、おのずからの病氣、肝臓病、肥満・アレルギー性鼻炎・糖尿病・蓄膿症を現代医学で治せず、食べ物で治すことができた、それがきっかけで食を薬と考へ、食病と思われる患者の治療にあたりてきた、治療したというより病氣が出なくなつたといつた方がよからう、それくらい食は人間の病氣が命そのものに關係があることに氣付いた」と記されてありました、すばらしい事だとも思います。昔から「食は命なり」といわれるごとく大切で、石油の不足するのでも大へんですが、もっともつと大へんなのは食糧です。日本は食糧の大半は外国に依存しているのです。できれば土地のある方はこの日本の地で自分達で作る事をおすすめします。日本人である以上は日本の土地でとれる作物が一番日本人の体質に良く合つて居るので、食べ物という物は自分でつくるのが本当です。それが現代では殆どの方がお金を出して買うという形になっています。しかも外食産業といつてメニューまで作り調理をして各家

大台地区だより

●中電大台営業所移転

昨年10月末中部電力大台営業所が国道42号線沿い上三瀬地内に移転新築されました鉄筋2階建の近代的な社屋が緑の山々を背に建つて居ります。私達協力会員の技術受講の場としても今後益々の御指導を期待して居ります。

●集団検診

新春も過ぎた1月24日中電会場を借用して健康診断を実施しました。つね日頃医療機関に疎遠勝ちな会員も集団検診の便宜で従業員共々多数受診致しましたその結果が待たれます。こうした健康管理の企画はこれから続けられる事を望みます。

●簡易積算講習会

翌1月25日、松阪支部河村経済委員長の分り易い積算方法の解説と例題の演習角谷支部長より積算用紙使用の意義と今回改訂された理由等の説明があり全員熱心に受講した。この時代を乗り切る為にも大いに活用して増収をはかるよう指導もあり用紙を配付し正午過ぎ終了致しました。

●安全パトロール

2月5・7日の2日間店舗パトロール実施、この日は幸い暖冬に恵まれて中電の指導協力と推進委員、会員(毎回交代で一名宛)計四名を一班として保管書類、計測器、保護具、防具等の管理格納等を法の遵守と安全対策の一環として各店舗を訪問調査致しましたこの結果は次回地区集会で話し合い、検討を加え更に来月実施予定の安全訓練等の諸行事と相俟つて業法推進と災害事故防止を一段と進めて行きたいと思ひます。

「会報通信員制度」

発足

広報委員会では、会員に親しまれる会報づくりに努力しておりますが委員のみでは全地区にわたる取材活動も制約されますので77年下期に各地区に「会報通信員」制度を発足、つぎのみなさんに委嘱いたしました。

これからは各地区における行事、会員全員にお知らせしたいニュース、その他特集記事の話題等地区通信員まで一言お知らせ下さい。

会報通信員氏名

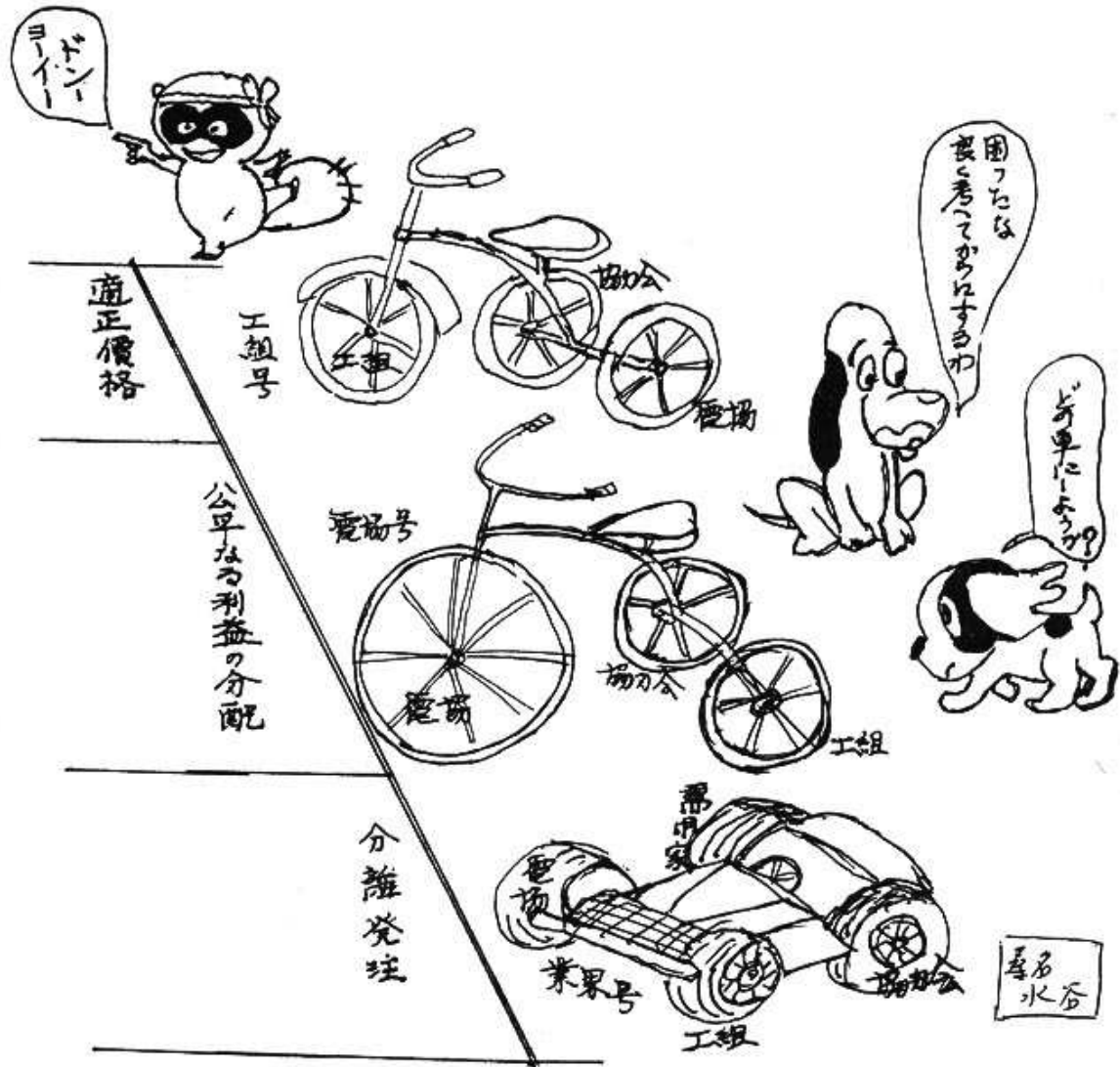
- 津・久居地区 吉田 幸一
- 上野地区 山森 博
- 名張地区 上谷 貞次
- 松阪地区 菅野重治郎
- 大台地区 大西 貞親
- 尾鷲地区 堂前 尋旦
- 伊勢地区 牛場 伊平
- 鳥羽地区 上村 静男
- 鶴方地区 福中 光男
- 四日市地区 荒木 利弥
- 富田地区 大塚 敬子
- 桑名地区 森下 幸
- 員弁地区 中島貴美代
- 鈴鹿地区 出口 昭義
- 亀山地区 藤井美喜子



みんなで頑張ろう



君ならどの車に乗るかな？



私の回想録

日本人の心の貧しさ (その二)

角谷利夫

やがて酷しい冬の季節も過ぎ、待ち佇びた春を迎え、早や夏の気配を肌で覚える頃、吾々の耳に故国へ帰られるかも知れないといふ情報がいりはじまり、その話が日増に濃くなり、その夢が現実となったのは五月にはいつてからの日でした。こうして夢の叶えられる日時が知らされた或る晩の語りです。想い起せば彼等とのこの和やかな生活も九カ月足らずですが、この数カ月の日々はお互に振り返って総てが初体験の生活です。飽くことのない昔日の出来事の一つ一つに夜の更けるのも忘れて語り合いました。そうしてこの主人が最後に吾々が日本へ返ってからの身を精一杯の銭の心に尽して案じてくれました。更に驚くべきは、彼は初めて戦争のことを口にしたことです。その戦争の話の終りに、この戦争の罪は君達の責ではない。お互の国の不幸な出来事なのだ、と、更に言葉を次いでこうしてお互が親しくなれ

たのは、我々元々兄弟なのだ、何故ならば吾々中国には五千年の歴史が有り、君達日本人には二千五百年の歴史が在る、年月から言え、吾々中国人は兄であり、君達日本人は弟だ、言葉こそ違え、顔形、肌の色も同じだ、従って君達の国の生活もおそらく吾々とは変りないだろう、だからこうして仲良くなる事が出来るのだ、その上日本人は実に良く教育されていて実に立派な国民だと称えてくれ、これからは、吾々とはどんなことが有っても仲良くして行かなければならぬいと教えてくれた。それに比べ例え戦勝国である欧米人とは人種も異り生活様式も違うから将来彼等とはとても仲良くなることはできないだろう……と。

こう語ってくれた農夫は余り読み書きも出来ず、ましてや当時のこの集落には電気はおろか新聞、雑誌の類などはない、この一農夫の諦観は文学や学問から得たものではない。この広大な国、さほど豊かではない五千年の歴史の中に営々と生き継がれ、語り伝えられた偉大な民族性のほんの一端を垣間見る一人にすぎないが、筆管に尽し難い感動を受けた。この一人の農夫の、この人間性、民族意識こそが今日アジアの大國として苦難の繁栄を目指している大中国なのだ。更に加えれば、この大民族の、広い大きい国と心は、且てのあの凄惨な大戦の膨大な被害の賠償をも我が国に求めることをしなかつた所以はこの一人の農夫に見る人の心の余りにも豊かさではなからうか。

話は一転するが、近日の新聞に旧満洲国にとり残された日本人孤児が祖国に自分の肉親兄弟と巡り合い、三十有余年の望郷の念止み難く故国へ帰って来る事態は当然であり同情に余りあるものがある。が、あの永い戦乱後の貧困の中から三十六、七年もの歳月を吾兒同様に慈み育てて、自分を含め家族の幸福と希望を託した養父母のその後の孤独な悲惨な生活が伝えられていた。日本の孤児達がその養父母達と別れ別れにならない深い事情は窺い知ることはできないが、こうした山海の大意を受けた孤老は全部と言ってよいほど既に七十歳を多く過ぎた人達ばかりで、読むに堪えない悲惨な毎日を経々と送っているようだ。

そのような忍び難い餘生を知ってか知らずか、孤児の中には一銭の送金はおろか、その後の生き様すら尋ねようとはしないようだ。そしてその孤老の一人の述べが綴られている。「私は彼を野草の一本だと思つて育てて来たんだ、その野草がやっと思いが叶い、立派な花と実をつけ故国へ帰り今後立派に生き長らえて行く姿を、こうして遠い国から見守つてやるのだ」……と。

なんとと言う心の豊かさであらうか。これが人間の真の善性なのだろうか。私は、人は物に恵れない時は心も貧しく、人の心は、居食足りて次第に礼節を識るものと固く信じてきたが、それとは全く逆で、日本の物の豊かさは、日本人の心の貧しさを止め度のないところまで押しやってく心情や、果ては今日の教

行かのようにしか想われなければならない。近年の人々の余りにも自分本意の割り切り方、非行青少年を生み育てた親が、その責を認めようとせず、学校、社会、果ては政治が悪いなどと嘯の一人なのだが……。(完)

お知らせ

昭和58年度電気工事士試験日程

- 願書受付 58・4・11(月)～58・4・15(金)
- 学科試験日 58・5・22(日)
- 同会場 津工業高校
- 技能試験日 58・7・22(金)
- 同会場 尾鷲総合庁舎
- 同会場 鈴鹿市 県消防学校

訃報

- 昭和57年度において、不幸にして物故されました会員はつぎの方々でした。
- 伊勢地区 ○57・6・30 津村堂電気工業所
- 奥野 裕司氏(44歳)
- 上野地区 ○57・9・23
- 九五商会
- 岡森 利一氏(53歳)
- 津地区 ○58・1・16
- 板西電気工業所
- 松菱電気商会
- 教胸 光幸氏(65歳)
- 松田 徳三氏(51歳)
- 桑名地区 ○58・1・22
- 伊勢地区
- 早川電気工事
- 早川 末夫氏(34歳)
- 三輪 隆男氏(73歳)

「桑名地区だより」

昨年、県工業組合のシンボルマークが制定されました。組合の団結と発展を希うことで誠に有意義だと思えます。

マークは、自社、自店の象徴であり、店主及び従業員との連帯感と共に、顧客の信頼の度を深め、また経済不況下イメージアップを計ることは大いに効果があるのではないのでしょうか、私共の地区で、自社の、マークを制定し、使用して居る店を紹介しますので、ご参考になれば幸いです。

(森下生)

(順不同)



南服部電気商会



幸栄電気商会



桑名電気産業株



新功電気工業所



伊東電気商会



ミズキ電気商会



宮本電気工業所



平野電工社



中島電気工業所



伊藤電工商会



出口電気工業所



信田電気商会



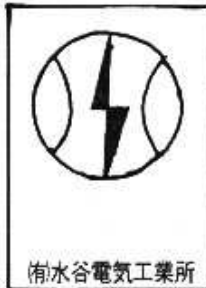
暁電気工業所



五十鈴電気商会



平和電機工事株



南水谷電気工業所



森永電気商会



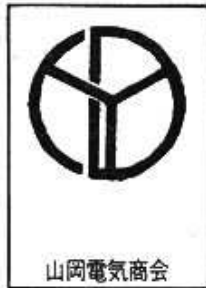
南多度電気商会



陽和電設



満仲電気工業所



山岡電気商会



辻電気工事店



不二電気工事株



山洋電機工業所



南川電気工業所



英伸電気工事



南林電気商会



南明和電気工業所



南六晃電気産業



港電機商会

松阪支部だより

松阪支部
昇柱訓練

57年下期 事業報告

◎下期安全推進会議

十月十八日開催
支部関係委員十三名出席
1、保護具、測定器等の検査結果について報告

(1) 今後の対策

十一月に管理手帳を配付済みであり、下期以降これによりテスト記録を管理する。店主自身が安全意識の高揚に努め一〇〇%受けるよう例会等でPRする。

(2) 意見要望

重要な計測器等のテストを受けない店についてはペナルティーを考えてはどうか、又今後の契約更新

救急法訓練



改の選定基準に入れてはどうか。

2、安全訓練の実施およびパトロール結果報告、検討の実施

3、下期安全管理行事予定

- (1) 集団健康診断 一月
- (2) 冬期安全パトロール 一月
- (3) 保護具測定器点検二月
- (4) 安全作業実務訓練二月
- (5) 交通安全防止講習三月
- (6) 災害事例検討会 三月

右の各項目実施計画について協議した。

◎役員及びブロック長合同会議開催

十二月十七日

協議事項

- (1) 冬期安全パトロール実施について

一月十三日
恒例の年頭臨時総会を八千代に於て開催したところ来賓十一名、組合員一二六名の出席あり、
先ず角谷理事長の年頭のあいさつがあり続いて来賓者代表で中電榑松阪営業所の水原所長の祝辞を受け、下期の事業計画実施について報告され、新たに五十八年を無事故無災害であることを誓い会議を終了。
終了後全員が盃を交しながらなごやかに話に余興に抽せん会を催し同五時閉会した。

◎その他最近のうき

- 一月二十四日
大台地区
集団健康診断実施
受診者 二十九名
- 一月二十七日
松阪地区
集団健康診断実施
受診者 五十三名

同日
簡易積算用紙説明研修会
開催 受講者 五十三名

一月二十六日
大台地区
簡易積算用紙説明研修会
開催 受講者 一八名

二月二日、七日
大台地区

下期安全パトロール実施
二月八日、九日
松阪地区
下期安全パトロール実施
作業現場 二五カ所
店舗 一八店

二月十日
松阪地区
集団健康診断実施
受診者 二十名

二月十五日
松阪地区
実務訓練講習会実施
対象者
電気工事士免状取得後三年未満の者
二十名中十五名受講

講習内容
(マネキン人形使用)
救急法に関する映画上
午後
昇柱訓練各種の接続訓練

誤結線
シマッタでは
済まぬ
プロの恥

三重県電材卸商組合

- (有)日新碍子製作所
- ウラタ電材(株)
- 三重菱電機(株)
- 大成電機産業(株)
- (株)扇港電機商会
- 三重東芝電設(株)
- 四日市名伸(株)
- 三愛電機(株)
- 国際電気工業(株)

第二十六号の編集を終えて

式嶋 豊

昨年時田委員長が常任理事に就任され、その後任として私のような若輩が委員長の役を拝し、何かなんとか解らない間に早くも第二十六号(年度末号)の編集となりました。その間委員長とは名のみにて諸先輩を始め委員諸兄の絶大なる御支援を賜り、本日まで大過なくござって頂きまして、心より厚くお礼申す。

支部の輪番制によるリレー特集「名所旧跡を訪ねて」―私の趣味―を現在も続けさせて頂いておりませんが、毎号皆様の原稿を拝読させて頂く度、今更ながら自分の無知無能に恥入るばかりです。それに引き換え皆様方の博識・多芸ぶりに



は唯々敬服致して居る次第です。どうか今後共々御投稿下さいませ。また昨

年は各地区より通信員の方々の御推薦を頂き「地区だより」の充実に御協力をお願い致しましたところ、通信員の皆様の積極的な御支

援により、各地区に於ける行事・写真等の御投稿を沢山頂ける様になりました。ここに改めてお礼申し上げます。皆様可愛さ親しま

れる「三重電気会報」として尚一層内容の充実に努力致したいと存じますので今後共々よろしく御支援・御協力をお願い致します。

テレビカメラシステム

離れた場所、見にくい場所…いながらにして数カ所を監視できます。



TW-CM100RF
標準価格 58,600円
送料別

- テレビカメラ(1台)
- 制御ケーブル(5m)
- カメラ電源ケーブル(10m)
- ビデオケーブル(10m)
- 取付金具(1コ)
- 電源ケーブル(1コ)
- ケーブルチャンネル(1コ)
- カメラ設置用取付金具(1コ)
- ビデオケーブルチャンネル(1コ)
- 取付金具(1コ)

オプションとして

- テレビカメラ(増設用) TW-CM100S 標準価格45,800円
- ビデオケーブル TW-CV12 標準価格1,500円
- ビデオケーブル TW-CV15 標準価格1,700円
- ビデオケーブル TW-CV20 標準価格2,200円
- ビデオケーブル TW-CV25 標準価格2,700円
- ビデオケーブル TW-CV30 標準価格3,200円
- ビデオケーブル TW-CV35 標準価格3,700円
- ビデオケーブル TW-CV40 標準価格4,200円
- ビデオケーブル TW-CV45 標準価格4,700円
- ビデオケーブル TW-CV50 標準価格5,200円
- ビデオケーブル TW-CV55 標準価格5,700円
- ビデオケーブル TW-CV60 標準価格6,200円
- ビデオケーブル TW-CV65 標準価格6,700円
- ビデオケーブル TW-CV70 標準価格7,200円
- ビデオケーブル TW-CV75 標準価格7,700円
- ビデオケーブル TW-CV80 標準価格8,200円
- ビデオケーブル TW-CV85 標準価格8,700円
- ビデオケーブル TW-CV90 標準価格9,200円
- ビデオケーブル TW-CV95 標準価格9,700円
- ビデオケーブル TW-CV100 標準価格10,200円
- ビデオケーブル TW-CV105 標準価格10,700円
- ビデオケーブル TW-CV110 標準価格11,200円
- ビデオケーブル TW-CV115 標準価格11,700円
- ビデオケーブル TW-CV120 標準価格12,200円
- ビデオケーブル TW-CV125 標準価格12,700円
- ビデオケーブル TW-CV130 標準価格13,200円
- ビデオケーブル TW-CV135 標準価格13,700円
- ビデオケーブル TW-CV140 標準価格14,200円
- ビデオケーブル TW-CV145 標準価格14,700円
- ビデオケーブル TW-CV150 標準価格15,200円
- ビデオケーブル TW-CV155 標準価格15,700円
- ビデオケーブル TW-CV160 標準価格16,200円
- ビデオケーブル TW-CV165 標準価格16,700円
- ビデオケーブル TW-CV170 標準価格17,200円
- ビデオケーブル TW-CV175 標準価格17,700円
- ビデオケーブル TW-CV180 標準価格18,200円
- ビデオケーブル TW-CV185 標準価格18,700円
- ビデオケーブル TW-CV190 標準価格19,200円
- ビデオケーブル TW-CV195 標準価格19,700円
- ビデオケーブル TW-CV200 標準価格20,200円

新しい「門番・店番・見張番」

離れた場所の様子を見守る「カメラ番」はご家庭には門番、店舗には店番、また企業、公共施設には見張番として防犯、防災、省力化、高効率化、サービス向上に役立つテレビカメラシステムです。

ホーム共聴、ビル共聴と同様に配線工事が省けますので幅広い層があり、今後ますます期待できる設備のひとつです。併設システムの設置時にも、ぜひご一緒におすすめてください。

ユーザーさまも納得、6つの特長

①既設のテレビにすぐ接続できます

当社、他社製品を問わず、いまご利用中のテレビにドライバー1本で取付け可能。インターホンをお使いのご家庭では、声ばかりでなく、様子もわかるので大変重宝されます。



②カメラ3台とテレビ番組がスイッチ1つで切り替わります

テレビカメラは3台まで取付けられますので、いながらにして3カ所まで監視でき、スイッチ1つで見たい場所がすぐ取れます。



③従来よりいちだんと低価格

ビデオ技術を生かして従来のテレビカメラより大幅な低価格化を実現。さらに既設のテレビが利用できるため、テレビカメラシステム設置に要するトータル費を軽減できました。

④最大延長距離は90mまで可能です

⑤ビデオと接続して録画撮りもできます

⑥取付工事及び、取扱い操作が簡単です

こんなところにおすすめ

- 一般家庭 団地、アパート、マンション
- デパート、銀行、サービス業、各種店舗
- 病院、学校関係
- 養老、養護場
- 駐車場



〒510 四日市市諏訪町4番5号 住友生命四日市ビル3階

松下電器産業株式会社

中部設備機器営業所 三重出張所

TEL (0593) 51-0563